



株式会社平井料理システム様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

～お客様のSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、東支店取引先 株式会社平井料理システム（高松市塩屋町 代表取締役 平井 利彦）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様のSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	株式会社平井料理システム
所在地	香川県高松市塩屋町5番地4
代表者	平井 利彦
業種	飲食業

※株式会社平井料理システムの「SDGs宣言」および「百十四SDGs取組支援サービス」の概要については、別紙をご参照ください。

以上



平井料理システム

SDGs宣言

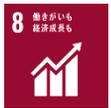
当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年7月20日
株式会社平井料理システム
代表取締役 平井 利彦

SDGsの達成に向けた取り組み

食文化を築き世界に挑戦

当社は高松を中心に瀬戸内地域でさまざまな飲食店を展開しております。「ルックフォワード その先を目指して」をモットーに、食文化を築き世界に挑戦する個性派軍団飲食企業を目指しております。今後も、地域の元気の源となり、お客さまに喜びを感じていただける店舗づくりを目指してまいります。



人・モノ(味)・サービスの向上

経営理念や行動指針の社内浸透に努めることで、従業員の意識統一や能力を最大限発揮させるための環境づくりに努めております。これからも、さまざまな研修プログラムの実施や、働きやすい環境を整備（“くるみん”認定取得済）することで、“人・モノ(味)・サービス”の向上を図ってまいります。



「地産循環型再利用」への取り組み

地元・四国の畜産家・農家の方々と密接につながった「地産循環型再利用」に取り組むことで、年間100tの食品残渣を堆肥として再資源化しております。全店舗で提供される料理に、このサイクルの中から生まれた食材をふんだんに使い、環境にやさしく、安心・安全な食の提供に努めております。



緑化推進運動への取り組み

2019年に「仏生山の森」を開業して以降、人々の憩いの空間を創出するために「食」と「緑」の融合による花のまちづくりを行い、2022年4月に「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を授与されました。これからも地域の人たちに癒しを提供することで、地域活性化に取り組んでまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。

【別紙】

「百十四 SDGs 取組支援サービス」について

○サービス概要

取扱店	全店
対象	当行と取引のある法人のお客さま
サービス内容	①SDGs への取組状況を評価し、結果をフィードバック ・「SDGs 取組状況チェックシート※」でお客さまの SDGs への取組状況をチェックし、結果をフィードバック。 ②対外 PR 支援 ・必要に応じてお客さま独自の“SDGs 宣言”の策定をサポート。 ・希望に応じて、当行より本サービス利用にかかるニュースリリースを実施。
利用手数料	110,000 円（消費税込）

※チェックシートの作成については、地元企業の SDGs への取組支援に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社および MS&AD インターリスク総研株式会社に協力をいただいております。